



150th anniversary



人吉市立東間小学校創立150周年記念誌

人吉市立東間小学校 創立150周年記念誌

令和5年10月

1873-2023



150th anniversary



人吉市立東間小学校創立 150 周年記念誌 目次

| | |
|--------------------------------|----|
| ごあいさつ | 4 |
| 東間教育 | 6 |
| 校章、校歌 | 7 |
| 過去から現在へ ～ 150 年の歩み～ | 8 |
| ～学校行事・生活 今昔物語～ | 22 |
| ～現在の校舎～ | 34 |
| 現在から未来へ ～児童が描く東間小の未来予想図～ | 42 |
| 創立 150 周年記念事業 | 52 |
| 寄付者一覧 | 58 |
| 編集後記 | 59 |



東間小学校 校長
ふちがみ かずひろ
渚上 一博

新町小学校に始まり、さまざまな歴史を紡ぎ、150年という節目の年に、東間小学校の一職員であることの縁と誇りを感じるとともに、その職責の重さを受け止めている。本校は、その時々教職員、保護者、地域の方々の熱い想いを受け止めつつ、150年もの間、「出藍」「至誠」「撝謙」の精神を繋ぎながら、今を迎えている。その重みは、果てしなく大きいものと捉えている。

昨年度、本校100周年の際に児童代表として言葉を述べた椎屋氏にその当時の話をうかがった。その椎屋氏も本校卒業後、50年間の間、この人吉球磨の地で地域の発展のために尽力され、本校のPTA会長も務められたと聞く。100周年の際のそれぞれの子どもたちがその後の時代を築き、今につないでいただいたことに感謝と敬意を表したい。

今、本校には310名の子どもたちが在籍し、次の200周年へと紡いでいく。その時、今の子どもたちは57歳から62歳を迎え、まさしく次の時代を築いていかなければならない存在である。この150周年の節目に、これまでの50年間を支えていただいた方々の労に思いを致しつつ、これから子どもたちがよりよい時代を力強く切り拓いてくれることを切に願うものである。



創立150周年記念実行委員長
しいば たいち
椎葉 泰一

創立150周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げますとともに、創立150周年記念事業を進めるにあたり、ご尽力を賜りました保護者、先生方、地域住民の皆様には厚く御礼申し上げます。

東間小学校の卒業生でもある私が、現在は保護者として学校に関わる中で実行委員長としてこの節目を迎えられたことは感慨深く光栄に思います。創立100周年からの50年間を振り返りますと、昭和から平成、そして令和と、時代の移り変わりとともに学校や子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。しかし、いつの時代も変わらないのは、「あいだっ子」の元気な声とはじける笑顔、そして、子どもたちの健やかな成長を願う、保護者や先生方の思いではないでしょうか。その思いに包まれながら学び、土佐原を駆け回った思い出と誇りを胸に卒業後、さまざまな舞台で大きく羽ばたいています。先生方をはじめ、多くの人たちの熱意とためまぬ尽力により、長い歴史が刻み続けられたことに感謝し、次の50年、100年に向けて強く歩み続けられるよう、これからも子どもたちの明るい未来と学校を全力でサポートしてまいります。

子どもの心の故郷である東間小学校が、今後ますます発展することを祈念し、挨拶並びに創立150周年のお祝いの言葉とさせていただきます。



人吉市長
まつおか はやと
松岡 隼人

東間小学校が本年、創立150周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。明治6年に創立されて以来、今日まで150年の長きに渡り、数多くの人材を輩出され、輝かしい歴史と伝統を築き、人吉市の教育の発展に大きな役割を果たしてこられました。このことはこれまで、歴代の校長先生や教職員の方々、保護者の皆様、地域の皆様の御尽力の賜物であると、改めて深く感謝いたします。

同校の教育目標である「心豊かでたくましく学び合う児童の育成」のもと、一人一人の可能性を伸ばし、急速な社会の変化にも柔軟に対応できる人材の育成に、引き続き御尽力いただきますようお願い申し上げますとともに、同校の今後ますますの御発展を祈念し、お祝いの挨拶といたします。



人吉市教育長
しわ のりあき
志波 典明

東間小学校の正門を入ると玄関横の石碑に刻まれた「出藍」の2文字に背筋が伸びます。創立100周年記念に建立されたものです。玄関の右手には、「大和心はかくこそと」で始まる気高くも力強い校歌の歌詞が出迎えます。犬童球溪先生の母校愛を感じながら玄関に入ると、河内雪峰書の「出藍」が迫力とともに静かに出迎えます。「出藍の精神」を礎とした東間小学校教育は、進取の気概と東間プライドとともに時を刻み、脈々と今に受け継がれています。活気と潤いのある空気漂う中に、凛とした子どもを育む東間小は、これまでも、これからも管内教育の範を示す学校であり続けることを心より期待しております。

東間小創立150周年、誠にありがとうございます。さらなる飛躍を祈念いたします。



令和5年度PTA会長
やまもと せいいちろう
山本 誠一郎

創立150周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。また、今年度もPTA活動におきましては、校長先生をはじめ、先生方、保護者の皆様にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

今年度のPTAスローガンは、創立150周年という節目に合わせて「記録より記憶に残るPTA活動」と掲げました。令和2年に流行り出した新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな学校行事、PTA行事、地域行事の短縮・中止・削除という流れが約3年間続きましたが、ようやく本年度はコロナが5類になり真っ当なPTA活動が開始できていることに喜びを感じています。全ては子どもの笑顔、未来のために。150年の歴史の重みを感じながら、さらにPTA活動の内容充実にも努め、心新たに前進して参りたいと思います。

東間教育の源流



しせい 至誠

『至誠而不動者未之有也』孟子
～至誠にして動かざる者、いまだこれあらざるなり～
《きわめて誠実なこと。まごころ。》

しゅつらん 出藍

『青取之於藍而青於藍』荀子
～青は之を藍より取り藍よりも青し～
《弟子が師より勝ること。出藍の誉れ。》

きけん 撝謙

『撝謙則天下莫與汝争強』李至
《謙を發揮すること。へりくだること。》

教育目標



心豊かで たくましく 学び合う 児童の育成

あいだっ子 心の3か条



- あ** 相手より先に挨拶します
立ち止まって目を見て、元気に、自分からあいさつ
- い** 一生懸命そうじをします
時間いっぱい、無言ですみずみまで、自分から見つけて
- だ** だれとでも仲良くします
ふわふわ言葉で・友達のいいところを見つけて、伝えて



校章



桜花に旭光を配し、「東」と「小」を組み合わせたもの。校舎がまだ人吉市寺町の「公路小学校校舎」に仮住まいしていた明治40年、当時の教師・蓑田匠氏が6年生児童に考案させ、そのうち、永田久米雄氏が考案したものが採用されました。



校歌



作詞・作曲 犬童球溪

- 一 大和心はかくこそと 朝日におう桜花
共にかざして朝夕に 学びの道に進めよや
- 二 仰げば高し高塚の 峰より高く我が校の
ほまれ上げんと月に日に 心をこめてはげめよや
- 三 藍より出でて藍よりも その色こかれ清かれと
藍田の里の年々に 栄えゆくべく努めよや



いんどうきゅうけい
犬童球溪

本名・犬童信蔵。明治12年3月20日、藍田村（現在の人吉市西間下町）で、農家の次男として誕生。音楽教師として小学校や中学校、高校で活躍しました。64歳で亡くなるまでの生涯で「故郷の廃家」「旅愁」をはじめとした、360余編の曲を作詞作曲。日本の近代音楽に大きな功績と影響を残しました。

人吉市ではその偉業を顕彰するとともに、地域文化振興・普及のため「犬童球溪顕彰音楽祭」を実施していて、当小学校の児童も毎年参加しています。

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------------------|---------------------|-----------------------------------|
| 新町学校 | 1873 初代 加藤 克一 | 「第二番小学」(新町学校)として寺町に開校 |
| | 1874 7 | |
| | 1875 8 第2代 豊永 弘道 | 「新町学校」となる |
| | 1876 9 | 「新街学校」となる |
| | 1877 10 第3代 田代 実 | 西南の役で校舎が焼失し一時閉校 |
| | 1878 11 | 焼失跡地に新校舎を建てる。わずか1年足らずだが「新街小学校」となる |
| 広路小学校 | 1879 12 第4代 加藤 克一 | 「広路小学校」となる |
| | 1880 13 | |
| | 1881 14 第5代 米良 以平 | |
| | 1882 15 第6代 馬場園 大太郎 | 「一番学区人吉町公立広路小学校」となる |
| | 1883 16 | |
| | 1884 17 | |
| 東間尋常小学校 | 1885 18 第7代 永田 直作 | |
| | 1886 19 | |
| | 1887 20 | 「球磨郡尋常広路小学校」となる |
| | 1888 21 第8代 林田 為吉 | |
| | 1889 22 | |
| | 1890 23 | |
| | 1891 24 | |
| | 1892 25 第9代 安宅 新十郎 | 「球磨郡東間尋常小学校」となる |
| | 1893 26 | |
| | 1894 27 | |
| | 1895 28 | |
| 1896 29 | | |
| 1897 30 第10代 萩原 萬世治 | | |
| 1898 31 | | |
| 1899 32 第11代 犬童 儀平 | | |
| 1900 33 | | |
| 1901 34 | | |



▲東間、大畑、古仏頂の3小学校の運動会会場に使われていた赤池原町の土丈原

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------------------|-----|--|
| 1902 35 第12代 安宅 新十郎 | | 土丈原で運動会が始まる |
| 1903 36 | | |
| 1904 37 | | |
| 1905 38 | | |
| 1906 39 第13代 堀内 鳩吉 | | 校章ができる |
| 1907 40 | | 校地を現在の位置に選び、新築工事を始める |
| 1908 41 | | 古仏頂校合併、木地屋分教場設置。8月に新校舎が完成し、9月に寺町から移転した |
| 1909 42 | | |



▲明治42年、新校舎本館落成の記念写真



▲新校舎を建設した時に設けられた石造の校門は現存するもっとも古い施設

| | | |
|--------------------|--|--------------------------|
| 1910 43 第14代 税所 徳弥 | | 川南児童の教育事務の委託を受ける |
| 1911 44 | | |
| 1912 45(炬1) | | |
| 1913 2 | | |
| 1914 3 第15代 中根 義雄 | | 高等科が設置され、球磨郡東間尋常高等小学校となる |
| 1915 4 | | |
| 1916 5 | | |
| 1917 6 | | |
| 1918 7 | | |
| 1919 8 第16代 川島 茂七郎 | | 校旗、校歌ができる |
| 1920 9 | | |
| 1921 10 第17代 園田 篤馬 | | |
| 1922 11 | | |
| 1923 12 第18代 高橋 敬止 | | 講堂を新築。東間青年訓練所が併置される |
| 1924 13 | | |
| 1925 14 | | |
| 1926 15(燭1) | | |
| 1927 2 | | |



▲大正8年4月に完成した校旗。第15代校長・中根義雄氏の発案で具体化し、父兄の寄付で作られた

東間小学校発祥の地(寺町)、令和5年現在の様子



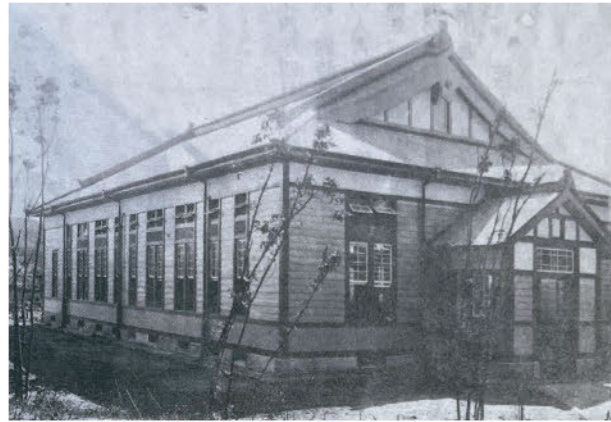
▲寺町(人吉税務署近く)に建てられている東間小学校跡碑



▲跡碑側から見た胸川と大手門

東間尋常高等小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|--------|--------------|-----------------------------------|
| 1928 3 | | |
| 1929 4 | 第 19 代 藤本 朝晴 | 大塚分教場開設。木地屋分教場増築 ピアノ新調。労作教育始まる |
| 1930 5 | | 応援歌できる |
| 1931 6 | | |
| 1932 7 | | |
| 1933 8 | 第 20 代 竹田 正道 | 国旗掲揚台、謝恩碑、尊徳像を設置 |



▲校舎東側の学校農場を利用して建てた講堂。大正15年7月に竣工し、同年8月に落成式を行った。



◀謝恩碑。父兄委員や教師が中心になって村民から寄付を求め、その寄付で少年軍楽隊や消防団などの組織労作教育の振興に役立てたことを記念して建てられた



▶令和5年現在

| | | |
|---------|--------------|----------------------------------|
| 1934 9 | | 運動場を拡張（東側） |
| 1935 10 | | |
| 1936 11 | | 正面2階校舎を増築 |
| 1937 12 | | 「東間体育」を重点目標 |
| 1938 13 | 第 21 代 今村 政男 | 「東間体育」フィルム音楽レコードができる |
| 1939 14 | | 体育優良校として表彰される。 運動場を拡張（西側） |
| 1940 15 | | |



▲2階建てになった昭和11年頃の校舎と当時の教職員。中央に立っているのは竹田校長

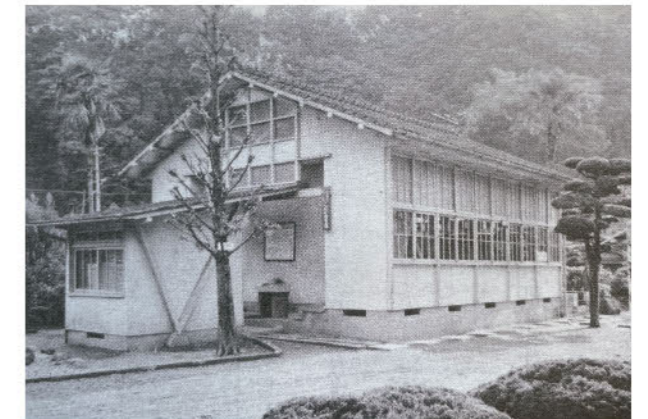


▲昭和14年、運動場が大拡張され、シンボルだったヤナギの木は、ついに運動場の中心になった

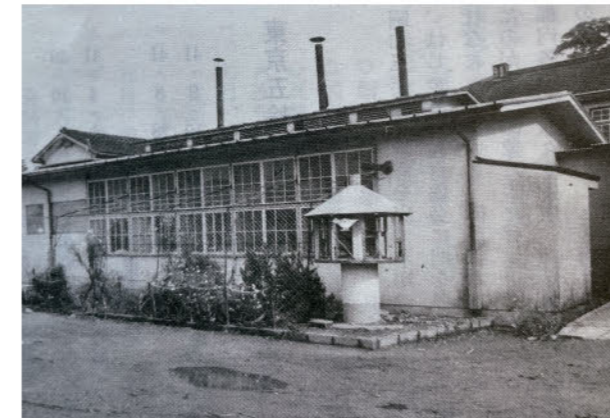
東間国民学校

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------|---------------|---|
| 1941 16 | | 「球磨郡東間国民学校」となる |
| 1942 17 | 第 22 代 蓼毛 國三郎 | 「人吉市東間国民学校」となる |
| 1943 18 | | |
| 1944 19 | | |
| 1945 20 | | 戦争のため分散教育始まる。校舎に軍隊駐留 |
| 1946 21 | | |
| 1947 22 | 第 23 代 佐無田 環 | 「人吉市立東間小学校」となる。給食が始まる。大塚分教場は大塚小学校として独立。木地屋分教場は木地屋分校になる。「河南中学校」を併設 東間小 PTA 発足 |
| 1948 23 | | 河南中学校を人吉高女に移転 |
| 1949 24 | | 学校給食で表彰される。水族館ができる |
| 1950 25 | 第 24 代 田中 重克 | 科学研究室となり研究発表をする |
| 1951 26 | | 放送室を設置 |
| 1952 27 | 第 25 代 藤本 敏夫 | 創立 80 周年記念式開催。東便所と宿直室を改築 |
| 1953 28 | | 記念植樹をする。 図書館ができる |
| 1954 29 | | |



▲創立80周年記念で新築したこぼと図書館



▲昭和36年に完成した学校給食調理室



▲昭和37年に廃止された木地屋分教場

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------|--------------|---|
| 1955 30 | | サイレンを取り付ける |
| 1956 31 | | 科学研修室 5 年の成績優秀で表彰される |
| 1957 32 | 第 26 代 赤池 元則 | 「き・お・た教育」実践へ。東間子供の歌 |
| 1958 33 | | |
| 1959 34 | 第 27 代 黒田 敏美 | 音楽教育研究校となる。新校舎 10 教室（2 階）ができる |
| 1960 35 | | 山口九州音楽コンクールで優秀賞 |
| 1961 36 | 第 28 代 高松 房雄 | 新しい給食室ができ、完全給食が始まる |
| 1962 37 | | 木地屋分校が廃止され本校に合併 |
| 1963 38 | | 創立 90 周年記念式開催。東便所（内便所）を新築する。 岩石園ができる。ピアノ購入 |
| 1964 39 | 第 29 代 神谷 良夫 | 校歌碑除幕式。国旗掲揚台設置 |
| 1965 40 | | 大水害で 8 日間休校 |



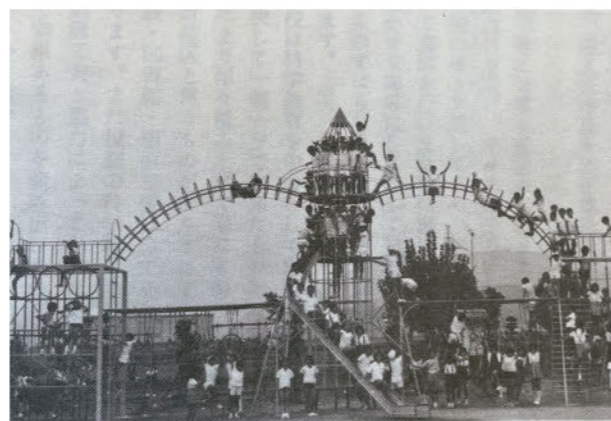
▲創立90周年記念事業で建てられた校歌碑。字は黒木元市長



▲令和5年現在



▲昭和40年大水害発生。水に浸かった九日町



▲昭和49年に設置した総合ジム。当時、郡市唯一の総合ジムだった

| | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 第 32 代 | 第 33 代 | 第 34 代 | 第 35 代 | 第 36 代 | 第 37 代 |
| | | | | | |
| 西村 五郎 | 丸目 敏 | 西岡 義夫 | 福本 志良 | 川上 正憲 | 東 千徳 |

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------|--------------|---------------------------------------|
| 1966 41 | 第 30 代 松尾 達美 | 球磨地方科学教育研究校となる |
| 1967 42 | 第 31 代 吉澤 典雄 | プール落成式。日時計・気象塔完成 |
| 1968 43 | | 校庭の柳の木を伐採（移転記念 64 年目） |
| 1969 44 | | |
| 1970 45 | 第 32 代 西村 五郎 | 教室にテレビ設置 |
| 1971 46 | | プール浄化槽設置 |
| 1972 47 | | 創立 100 周年記念碑建立。校旗新調 |
| 1973 48 | 第 33 代 丸目 敏 | 創立 100 周年記念式開催。県科学展学校賞（20 年）表彰 |
| 1974 49 | | 総合ジム設置 |
| 1975 50 | 第 34 代 西岡 義夫 | 教室にカラーテレビ設置 |
| 1976 51 | | PTA 団体表彰を受ける |
| 1977 52 | 第 35 代 福本 志良 | 新校舎等整備期成会発足 |
| 1978 53 | | |
| 1979 54 | 第 36 代 川上 正憲 | 新校舎の建設始まる |
| 1980 55 | | |
| 1981 56 | 第 37 代 東 千徳 | 新校舎開校式 |
| 1982 57 | 第 38 代 松田 保彦 | 講堂解体工事。新体育館ができる |



▲講堂



▲講堂（写真右）が解体される様子



| | | |
|---------|---------------|-------------------------|
| 1983 58 | 第 39 代 上村 九十九 | 新校舎落成記念碑「自主」建設 |
| 1984 59 | | 警備保障導入。ソフトボール用バックネットできる |
| 1985 60 | | |

| | | |
|--------|--------|--------|
| 第 38 代 | 第 39 代 | 第 40 代 |
| | | |
| 松田 保彦 | 上村 九十九 | 佐藤 公雄 |



▲校舎改築落成記念に建てられた記念碑

写真で振り返る創立 100 周年記念事業（昭和 48 年）>



▲5月、創立100周年記念運動会を行う



▲10月1日に創立100周年記念祭・式、祝賀会を行う



▲9月29日から10月1日まで、講堂で行った記念教育文化祭。習字や工作、絵など児童の作品を中心に、郷土資料や民俗資料などを展示した



▲「出藍」の碑。当時の校長・吉澤典雄氏が赤池水無町の好意を得て学校に搬入した自然石を、創立100周年記念碑として建立。「出藍」の書は、書道家・河内雪峰氏によるもの



▲赤池水無町の天神溝に架かっていた石橋が、コンクリート橋に架け替えられることになり、記念碑用に搬出することに



▲石橋搬入は昭和45年3月23日



▲校庭で行われた記念式。全校児童と来賓、校区民ら800人が出席した

東間讃歌

作詞 田代保子
作曲 梅沢信一

1
朝霧晴れし学び舎に
四季咲く花の香りきて
伸びゆく子等の清らなり
あゝわが東間に光あり

2
やまなみ 山脈そびえ緑映ゆ
にわ 校庭に学びし六百余
おお 雄々しく明日にはばたかん
あゝわが東間に望みあり

3
理想は高く進みゆく
輝く歴史百年の
健児の魂弛みなく
あゝわが東間に栄えあれ



▲記念事業の一つとして制定された「東間讃歌」を歌う児童。同歌の詞は一般公募から選ばれた



▲昭和46年に創刊したPTA文化誌「郁藍（いくらん）」の第3号を開校100周年記念号として発行（写真左）。また、創立100周年実行委員会で「創立百周年記念」のしおりを作成した



▲昭和48年2月1日の西日本新聞に掲載された

旧校舎から新校舎へ



▲音楽室、保健室の前にはオリンピック花壇と飼育小屋



▲旧校舎



▲旧校舎解体



▲旧校舎とお別れ。東千徳校長のあいさつ



▲新校舎の建設



▲旧校舎の後ろに新校舎が見える



▲新校舎の前で。昭和57年度卒業生



▲旧校舎から荷物を運び出し、新校舎へ

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|-------------|------------|--|
| 1986 61 | 第40代 佐藤 公雄 | パソコン5台設置 |
| 1987 62 | | PTA親子20分読書推進。県科学展入賞30回賞を受ける |
| 1988 63 | | 県教育委員会指定「健康教育研究推進校」となる |
| 1989 64(職1) | 第41代 馬場 嘉澄 | 健康教育研究推進校研究発表会 |
| 1990 2 | | 学校跡地(寺町)に記念碑を建てる |
| 1991 3 | 第42代 山本 泰弘 | 全国よい歯学校表彰を受ける。ふれあいの池できる (PTA奉仕)。飼育舎できる |
| 1992 4 | | 3階ベランダに国旗・市旗・校旗掲揚台設置(寄贈) |
| 1993 5 | 第43代 愛甲 宏 | ふれあいの池に井戸ポンプ設置(寄贈)、創立120周年記念大運動会開催 |
| 1994 6 | | 運動場大規模整備完了、九州地区理科教育研究大会を本校で開催 |
| 1995 7 | 第44代 梶原 志郎 | RKK器楽合奏コンクール金賞受賞、県科学展学校賞(35年)表彰、職員による校舎内壁ペンキ塗装 |
| 1996 8 | | 県指定ボランティア協力校(3年間)。「ふれあいの日」設定(学校開放の日) |
| 1997 9 | | ふれあい音楽会開催(犬童球溪顕彰) |
| 1998 10 | | 創立125周年。自主公開授業研究会 |

東間小学校



▲ふれあいの池の前で



▲飼育委員の児童。飼育舎の前で



▶創立125周年記念児童集会で、西岡下町に残る郷土芸能「建築踊り」を披露する児童

| | | | | | |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 第41代 | 第42代 | 第43代 | 第44代 | 第45代 | 第46代 |
| | | | | | |
| 馬場 嘉澄 | 山本 泰弘 | 愛甲 宏 | 梶原 志郎 | 上谷 洋一 | 漆野 辰夫 |

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------|--------------|--|
| 1999 11 | 第 45 代 上谷 洋一 | パソコン室設置。インターネット接続。RKK 器楽合奏コンクール金賞受賞。 |
| 2000 12 | 第 46 代 漆野 辰夫 | ホームページ開設。朝の読み聞かせ実施 |
| 2001 13 | | 防犯警報装置設置。体育倉庫 1 棟建て替え |
| 2002 14 | | 国立教育政策研究所指定「教育課程研究指定校」となる。県科学展学校賞（40 年）表彰。こぼと公園ほか植樹 50 本 |
| 2003 15 | | 文化庁「著作権教育」研究協力校となる。パソコン室設置（2 教室目）。 創立 130 周年記念事業 |



▲平成11年10月に開催されたくまもと未来国体秋季大会の応援、閉会式に参加



▲創立130周年記念ふれあい音楽会



▲運動会で仮装し、創立130年記念を盛り上げる参加者

| | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 第 47 代 | 第 48 代 | 第 49 代 | 第 50 代 | 第 51 代 | 第 52 代 |
| | | | | | |
| 大平 和明 | 鍋島 正 | 松川 豊 | 西野 健 | 志波 典明 | 恒松 昭 |

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------|--------------|--|
| 2004 16 | | 特殊学級「さくら学級」新設。運動場南側フェンス設置。通学路愛称「出藍のみち」設定。インターネット活用コンクールで総務大臣賞を受賞 |
| 2005 17 | 第 47 代 大平 和明 | 創立記念コンサート開催。遊具修理 |
| 2006 18 | | 緑の少年団結成。ホタル小屋設置。玄関前床面工事。英語学習用遠隔教育システム実証授業協力校となる。 |
| 2007 19 | | 外庭トイレ水洗化。熊本県 PTA 表彰及び九州 PTA 表彰。熊本 IT コンテスト入賞 |
| 2008 20 | 第 48 代 鍋島 正 | 図書管理をバーコード化。屋上防水工事。「夢と憧れと感動を子どもたちに」の看板設置。 |
| 2009 21 | | 人権の花指定校になる。 校旗製作実行委員会による校旗製作。RKK 器楽合奏コンクール銀賞受賞 |



▶創立年数が一目で分かる看板。「子どもたちに東間小学校の年齢に気付き、意識してもらいたい」という思いでPTAにより平成16年度に設置された



◀平成20年、RKK熊本放送主催の小学生対抗長なわとび選手権に出場し、実況放映された

| |
|--------|
| 第 53 代 |
| |
| 淵上 一博 |



▲人権の花運動で、育てた花の種を風船に付けて飛ばす児童

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|---------|-----------|--|
| 2010 22 | | 太陽光発電工事開始。教室にエアコン設置。 |
| 2011 23 | 第49代 松川 豊 | 防球ネットを運動場に設置。市制70周年記念式典で緑の少年団表彰。屋根防水工事。子ども王国保安官との会食。 |
| 2012 24 | | 熊本県小学校社会科研究大会の会場となる |
| 2013 25 | 第50代 西野 健 | プール改修。水道管新設工事。学校運営協議会設置 |
| 2014 26 | | 乗り合いタクシー待合所設置。鉄棒改修 |



▲平成25年。RKK器楽合奏コンクール金賞受賞



▲第69回国民体育大会（長崎がんばらんば国体）のカヌー競技が人吉で開催され応援に

| | | |
|-------------|------------|---|
| 2015 27 | 第51代 志波 典明 | 熊本県PTA表彰及び九州PTA表彰 |
| 2016 28 | | 熊本県小学校家庭科研究大会の会場となる |
| 2017 29 | | ジャンプボード改修。西門扉改修 |
| 2018 30 | | 熊本県情報教育研究大会の会場となる。熊本県小学校国語教育研究大会の会場となる。 |
| 2019 31(補1) | | 運動部活動が社会体育に移行。地域学校協働活動 |
| 2020 2 | 第52代 恒松 昭 | 新型コロナウイルス感染症防止のため臨時休校。令和2年7月豪雨発生。校舎西側階段に昇降機設置 |



▶令和2年7月豪雨発生。令和2年7月3日から4日未明にかけて断続的に非常に激しい雨が降り、河川の氾濫や土砂災害で人吉市では21名の尊い命が失われた

東間小学校

| 年代 | 校長名 | 主な出来事 |
|--------|-----|-----------------------------------|
| 2021 3 | | 算数・数学コンクールで学校賞を受賞。図工室改修及び通級指導教室設置 |



▲いすに座って階段を登り降りする「いす式階段昇降機」を設置



▲図工室を分割し、通級指導教室「とうかん教室」を設置。比較的障がいの程度が軽い児童が、通常の学級に在籍しながらその子の障がい特性に合った個別指導を受けるための部屋

| | | |
|--------|------------|--|
| 2022 4 | 第53代 淵上 一博 | 市教育委員会から一人一台のタブレットが配布される。令和4・5年度熊本県教育委員会指定「熊本の学び」研究指定校となる。多目的トイレ設置 |
| 2023 5 | | 令和5年度「人権の花運動」実施校となる。創立150周年記念式典・記念事業・校内音楽会。熊本県教育委員会指定「熊本の学び」研究指定校研究発表会 |



▲人権の花運動の種の贈呈式。前年度実施校の錦町立一武小学校からアサガオやヒマワリなどの種を引き継いだ



▲「熊本の学び」では、「学びをたのしみ、自らを高め続ける児童生徒の育成」を研究テーマに取り組んでいる

美しい教室環境の中で学習するために ～ランド・セルゾウの取り組み～

「小さなことから変えていこう!」。美しい教室環境の中で学習していくために、少なくともランドセルだけはきちんと並べることができるようになってほしいという淵上一博校長の発案で、ランドセルを整える取り組みが令和4年5月から始まりました。その取り組みのキャラクターとして誕生したのが「ランド・セルゾウ」。当時の中本青志教頭が美術の専門だったことから、ランドセルを背負ったゾウのキャラクターが完成しました。

毎朝、淵上校長が各教室を回り、ランドセルがきちんと整理してあれば、ランド・セルゾウカードを渡します。それが10枚たまればステージが進化していく仕組みです。これからもこの取り組みを通じて子どもたちの変化や成長を見守っていきます。



入学式 >



▲平成2(1990)年



▲昭和53(1978)年

見知り遠足 >



▲昭和60(1985)年

給食 >



▲昭和55(1980)年

昭和



▲平成12(2000)年



▲平成8(1996)年



▲昭和62(1987)年

平成



▲平成4(1992)年



▲平成12(2000)年



▲平成12(2000)年



▲平成25(2013)年



▲平成11(1999)年



▲平成26(2014)年



▲平成16(2004)年



▲平成13(2001)年

令和



▲平成30(2018)年



▲令和4(2022)年



▲令和4(2022)年



▲令和5(2023)年



▲令和4(2022)年



運動会 >



▲昭和43(1968)年



▲昭和43(1968)年



▲旧校舎時代(撮影年不明)



▲旧校舎時代(撮影年不明)



▲昭和61年(1986年)



▲昭和52(1977)年



▲昭和54(1979)年



▲旧校舎時代(撮影年不明)



▲昭和61(1986)年



▲昭和62(1987)年



▲平成27(2015)年



▲平成 23(2011)年



▲平成10(1998)年



▲平成元(1989)年



▲平成 4(1992)年



▲平成23(2011)年



▲平成15(2003)年



▲平成9(1997)年



▲平成元(1989)年



▲平成16(2004)年



▲平成28(2016)年



▲令和 5(2023)年



▲令和 3(2021)年



▲令和 4(2022)年



プール >



▲昭和58(1983)年



▲平成2(1990)年



▲平成9(1997)年



▲令和元(2019)年



▲昭和62(1987)年



▲平成3(1991)年



▲平成3(1991)年



▲平成18(2006)年



▲平成24(2012)年



▲平成13(2001)年



▲平成25(2013)年



▲令和3(2021)年

キャンプ >



▲昭和53(1978)年



▲昭和61(1986)年



▲平成6(1994)年



▲平成15(2003)年



▲昭和57(1982)年



▲昭和61(1986)年



▲昭和60(1985)年



▲平成14(2002)年



▲平成26(2014)年



▲平成16(2004)年



▲令和4(2022)年



▲令和元(2019)年



▼令和4(2022)年



▼令和4(2022)年

音楽会 >



▲平成12(2000)年



▲平成23(2011)年



▲令和元(2019)年



▲令和3(2021)年



▲平成12(2000)年



▲平成24(2012)年



▲平成24(2012)年

▼令和3(2021)年



東間まつり >



▲平成19(2007)年



▲平成24(2012)年



▲平成24(2012)年



▲令和元(2019)年



▲令和元(2019)年



▼令和4(2022)年



▼令和4(2022)年



▲平成24(2012)年



▲平成24(2012)年



▲令和元(2019)年



▲令和元(2019)年



▲令和4(2022)年

▼令和4(2022)年



授業 >



▲昭和56(1981)年



▲昭和59(1984)年

集団宿泊 >



▲平成15(2003)年

修学旅行 >



▲昭和58(1983)年



▲昭和60(1985)年



▲昭和56(1981)年



▲平成13(2001)年



▲昭和62(1987)年



▲平成元(1989)年



▲平成4(1992)年



▲平成4(1992)年



▲昭和57(1982)年



▲昭和59(1984)年



▲令和元(2019)年



▲平成2(1990)年



▲平成18(2006)年



▲平成18(2006)年



▲平成19(2007)年



▲令和元(2019)年



▲平成21(2009)年



▲平成10(1998)年



▼令和元(2019)年



▲令和5(2023)年



▲令和元(2019)年



▼令和3(2021)年



▲令和4(2022)年

マラソン大会



▲平成3(1991)年



▲平成8(1996)年



▲平成8(1996)年



▲平成15(2003)年



▲平成8(1996)年



▲平成19(2007)年



▲令和3(2021)年



▲令和4(2022)年



▲令和4(2022)年



卒業式



▲昭和52(1977)年



▲昭和52(1977)年



▲昭和52(1977)年



▲平成元(1989)年



▲平成25(2013)年



▲平成9(1997)年



▲平成25(2013)年



▲平成7(1995)年



▲平成14(2002)年



▲令和5(2023)年



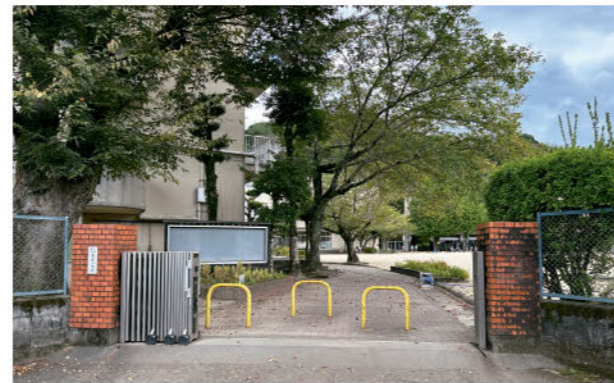
▲正門



▲運動場側から見た校舎



▲ヒマラヤスギ



▲登下校用門（西側）



▲正門から運動場へ

▲渡り廊下



▲玄関



▲東側校舎



▲職員用靴箱



▲保健室



▲1・3・5年生靴箱



▲家庭科室



▲職員室前廊下



▲職員室前廊下掲示物



▲2・4・6年生靴箱



▲図書室入り口



▲図書室



▲2階から1階へ、階段



▲給食室



▲多目的トイレ（令和4年2月設置）



▲図書室



▲体育館



▲体育館手洗い場



▲体育館外観



▲体育館への渡り廊下



▲体育館下ピロティ横 (かつての飼育小屋)



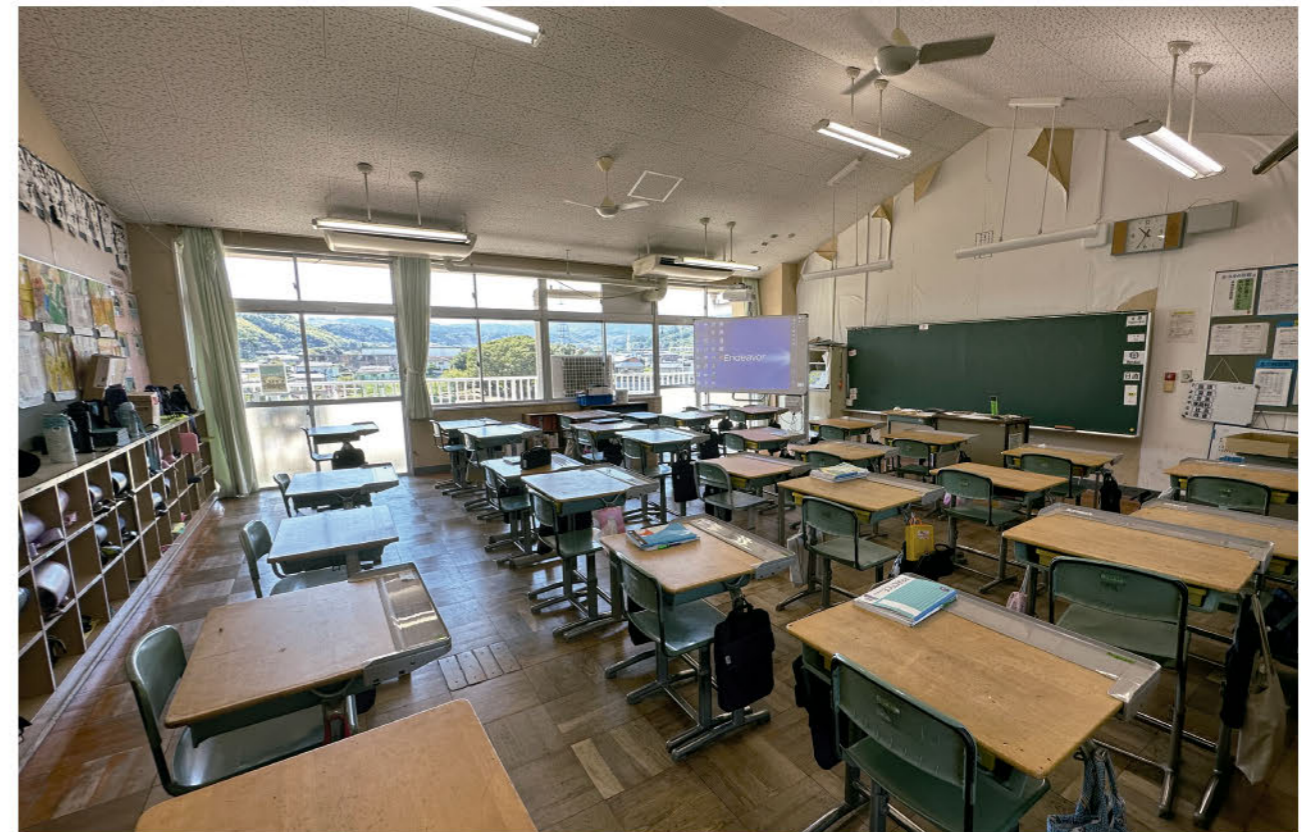
▲図工室



▲理科室



▲3階屋上へ



▲教室



▲教室



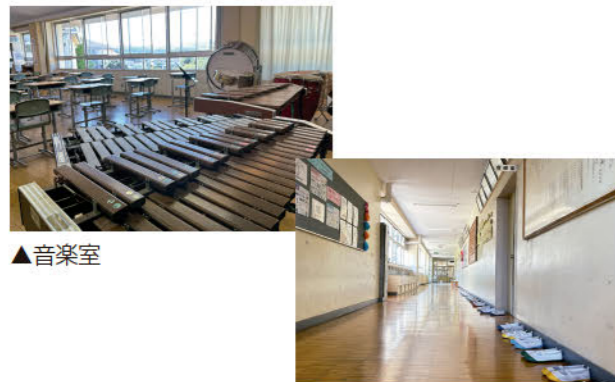
▲教室前廊下



▲研修室



▲音楽室



▲音楽室

▲音楽室前廊下



▲音楽室からの眺め



▲放送室



▲放送室



▲プール



▲プール更衣室



▲ブランコ

▲タイヤ跳び箱



▲運動場



▲ジャングルジム

「こうなっていたらいいな」「ここは変わらないままでいてほしいな」。創立150周年という大きな節目に小学校生活最後の年を迎えた6年生に、東間小学校の未来予想図を書いてもらいました。50年後、100年後、東間小学校にはどのような未来が待っているのでしょうか。



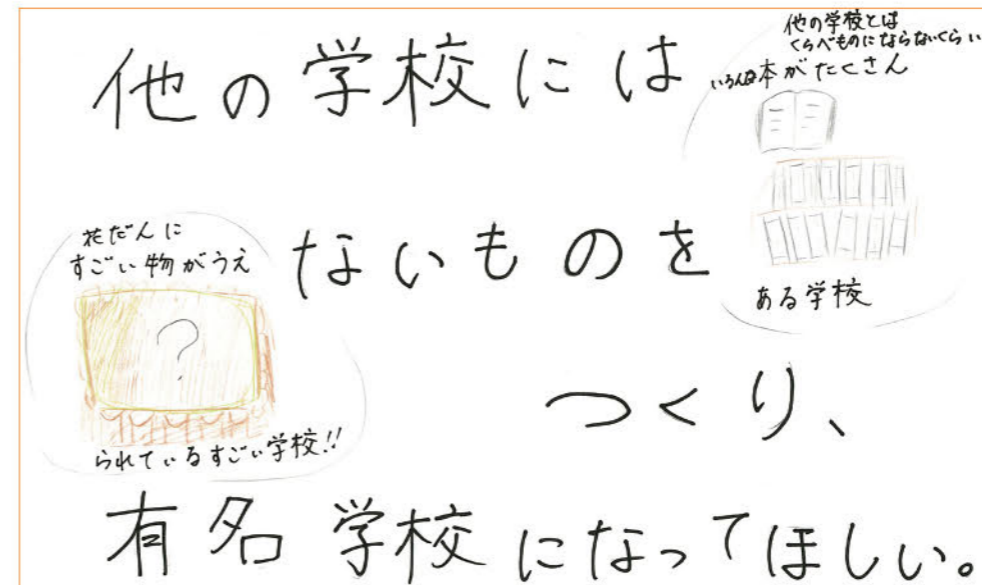
6年1組
ともじり あかり
友尻 朱



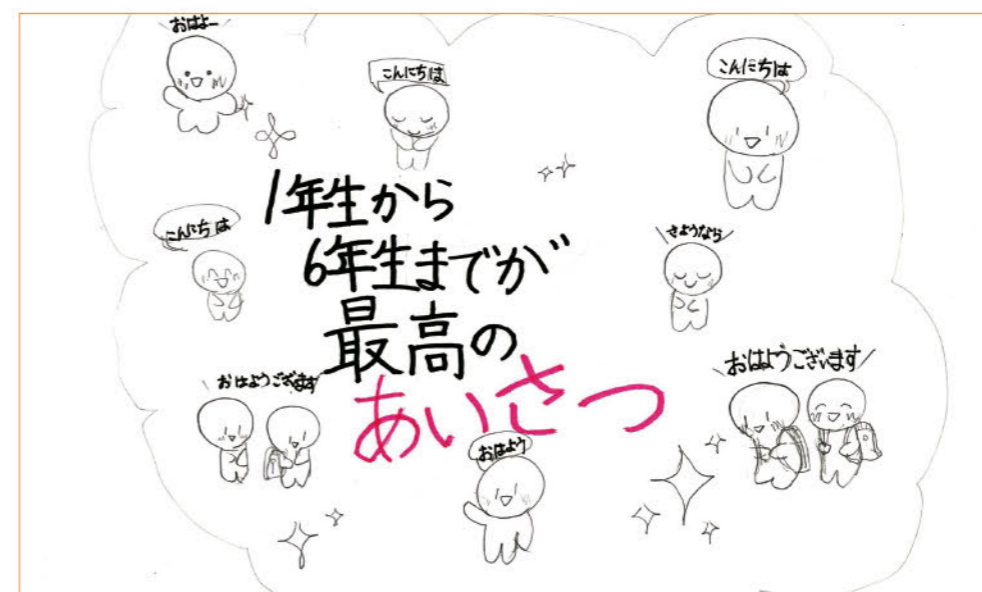
6年2組
たかはし みう
高橋 美羽



6年2組
あおき けんご
青木 健悟



6年1組
やの ひなな
屋野 陽和花



6年1組
じげ もみじ
地下 紅葉

あいさつを
地域の人に
ほめられる学校



6年1組
ひししょうた
東 将汰

きれいで
花がいっぱいの
東間小学校



6年1組
ふじはら こはく
藤原 琥拍

学校の中に
屋内最大遊園地!!



6年2組
よしだ まな
吉田 愛菜

学校の中にバリアフリーの
せいびをつけてほしい!!



6年2組
はしづめ みゆう
橋詰 未悠

大人気の学校になる



6年1組
いのうえ ひまり
井上 日葵

朝ボラが
続いていて
ほしい!



6年2組
とよどめ なな
豊留 奈菜

東間小学校が50年
後、スポーツで日本一!



6年1組
きしま かほ
木島 華穂

東間小の
フール・ピロティイ近
に駐輪場があって
西門がふさがれない



6年1組
ゆもと たけひと
湯本 健仁

朝ボラをどの学校よりも
しっかりして、一番キレイな学校
にする。



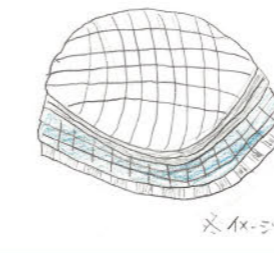
6年1組
つてひら あやみ
土會平 綺海

開閉式の屋根がある
運動場がびしょ雨の日でも
みんをかたどるようになって
ほしい。



6年1組
たはら ゆうま
田原 悠誠

運動場がボールに
なるといいな...!



6年1組
すえつぐ ゆめ
末次 優芽

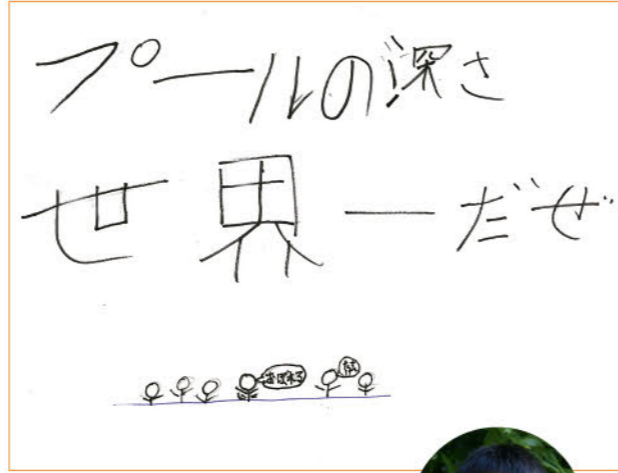
他の小学校と東間小学校が合体する。
夜にはたら友達みんなをさそって
きもちめしかできる!
宿題の量が少くなく、6時間授業ではなく
4時間授業になる。



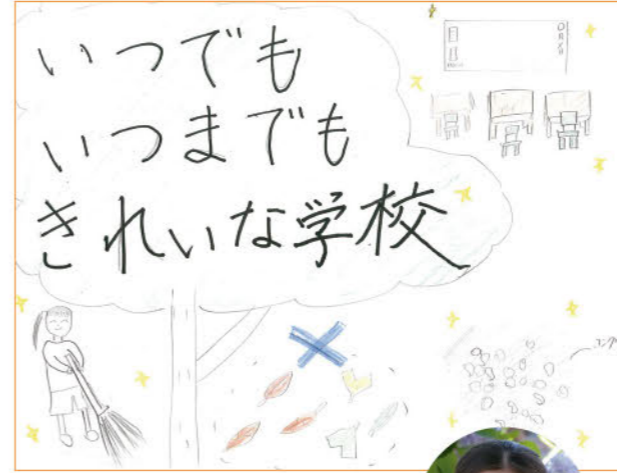
6年2組
みえの せな
三重野 聖奈



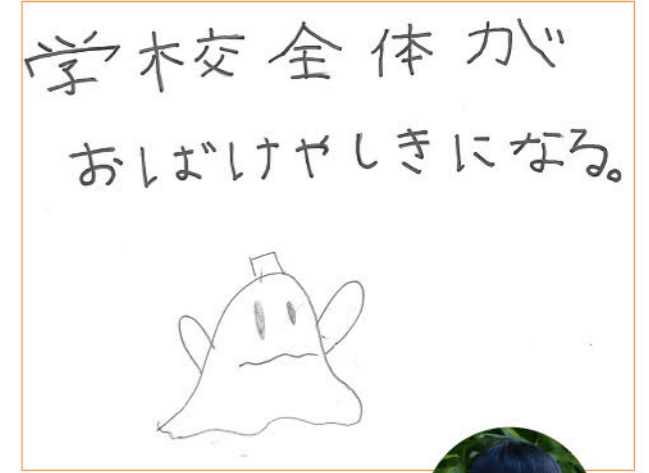
6年2組
おがた こと
尾方 瑚都



6年1組
あだち りゅうしん
足達 龍信



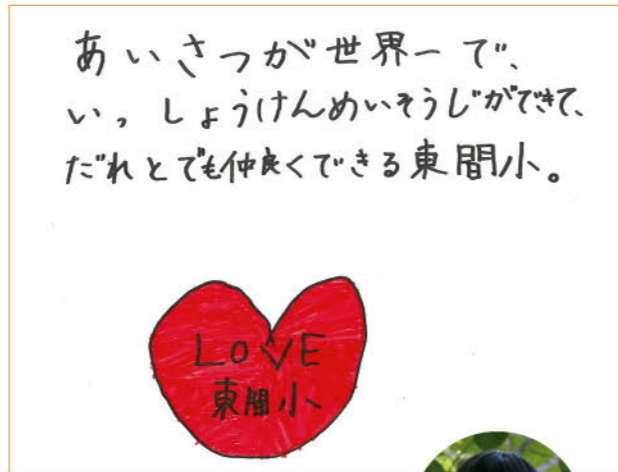
6年2組
ひら あかり
東 明佳里



6年1組
たかた しゅんと
高田 駿士



6年1組
ながた ちひろ
永田 千紘



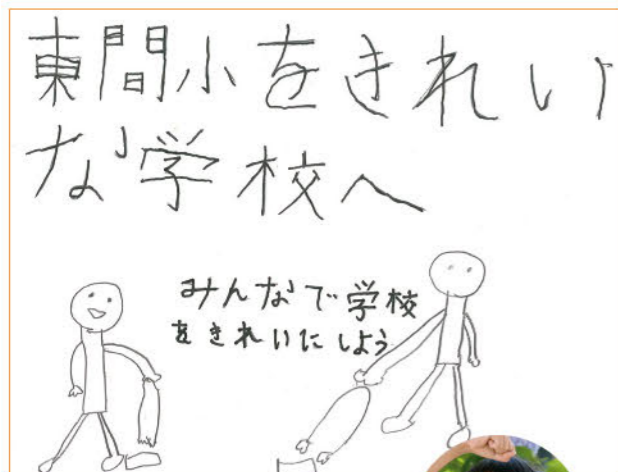
6年2組
よねはら けんしん
米原 謙心



6年1組
もりやま ゆうあ
森山 優愛



6年1組
かみたかはら ゆき
上高原 由妃



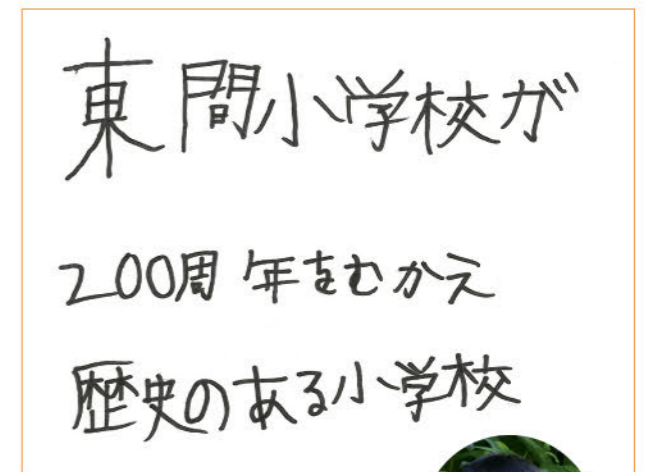
6年2組
のほら けんと
野々原 健翔



6年2組
かどわき 門脇 さくら



6年1組
おぎき りゅうち
尾崎 琉智

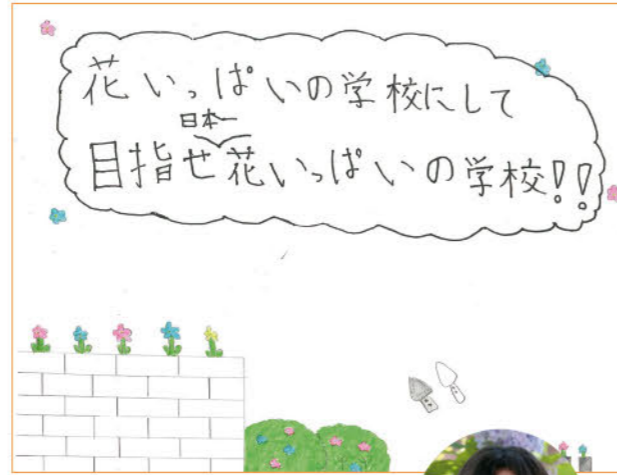


6年1組
べいか せん
米花 閃





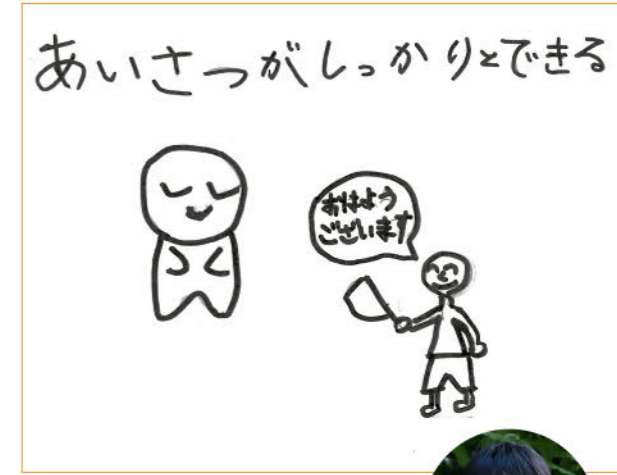
6年2組
いちのせ ゆきや
一ノ瀬 有希哉



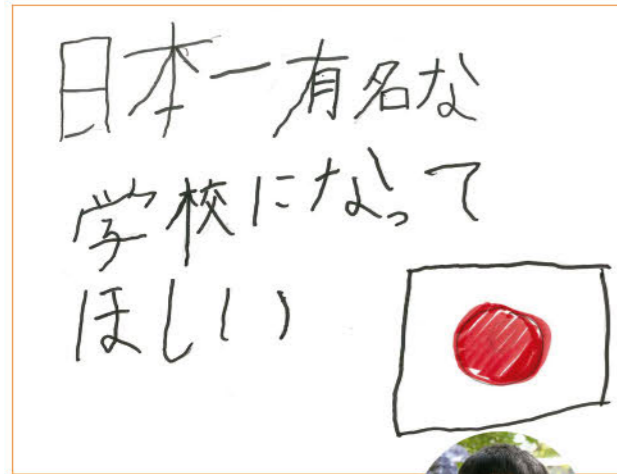
6年2組
しもやま まみ
下山 真未



6年2組
ひれ えいと
東 瑛翔



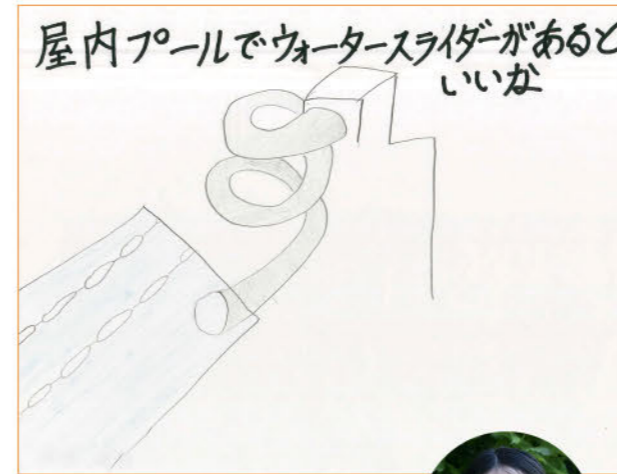
6年1組
たやま せら
田山 瀬羅



6年2組
はらぐち りんた
原口 稟汰



6年2組
もりした かのん
森下 花音



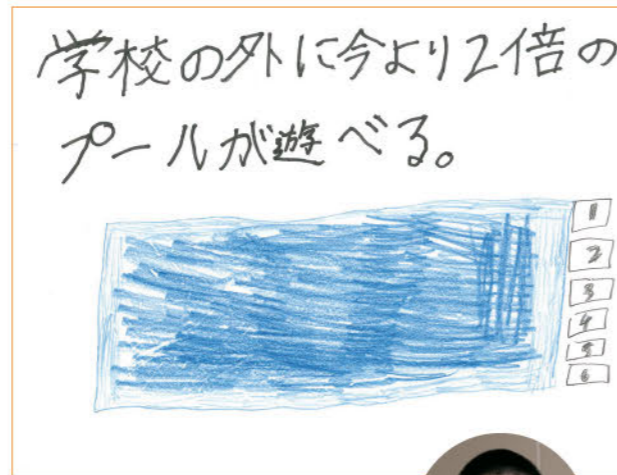
6年1組
はしもと かな
橋本 菜菜



6年1組
くぼた 彩り野
久保田 彩り野



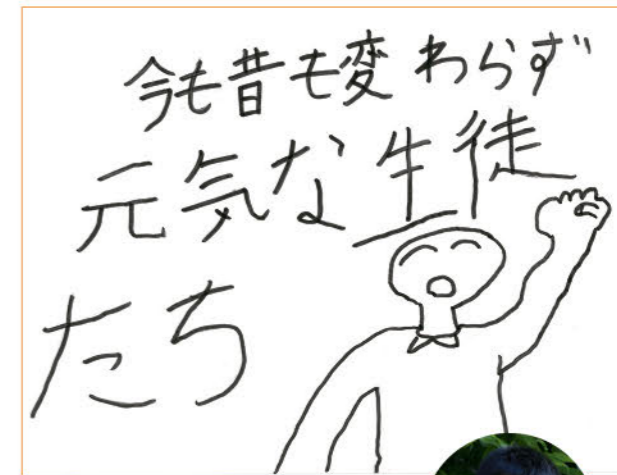
6年2組
まえだ ゆうのすけ
前田 裕之亮



6年2組
おおの せいや
大園 誠也



6年2組
いんどう るか
犬童 瑠夏



6年1組
ばばがみ なおあき
馬場 直明




学校のベランダにサンシェードをつけてほしい



6年2組
やなせ ひなの
柳瀬 日菜乃



50年後の学校は花が今よりたくさんある学校
になってほしい



6年2組
たかまつ ちお
高松 知央




本が増える



6年2組
きよふじ
清藤 いつみ



日本で1ばん大きい
体育かんかがあれば
いいと思います



6年2組
じげ ひろき
地下 大貴



ずっと先生や生徒が
元気で仲良しな学校



6年2組
どい みつき
土肥 美月




やさしい人が
いっぱい
の
東間小学校

6年1組
ふじかわ かれん
藤川 樺蓮



歴史がある
学校として
はめられる学校にしたい。



6年1組
むらなか ぎんた
村中 銀太



200さいむぎせ
東間小学校

6年1組
ひら てんせい
東 天檜



芝生のグラウンドを作ってほしい!!



6年2組
やまもと みちと
山本 道翔




ヒマラヤスギが
東間小だけでなく
人吉のシンボルに!!

6年1組
きげ あいか
提 愛華




他の学校よりも仲のいいクラス
になってほしい。



6年2組
まるお みそら
丸尾 美天



運動場に天気を気にしないでできて、夏は熱中
症の心配もなくのびのびと体を動かせる、
雨にも強い東間ドーム



6年1組
かたやま せりな
片山 芹菜



Good relationship
児童と先生が仲よし

6年2組
とのぼり りょうた
都登 亮太



50年後、100年後、
東間小学校が
どうなっているか
楽しみだそう!



ランド・セルソウ

創立 150 周年記念事業

創立 150 周年を迎えるにあたり、教職員・保護者を中心に平成 30 年度から PTA の別会計として積み立てを行い、令和 4 年 10 月 13 日に周年記念事業実行委員会を立ち上げました。実行委員会メンバーや事業内容をご紹介します。

実行委員会組織体制

○：現役 PTA 会員 ●：学校職員 ◎：地域・有志

事務局

| | | | |
|--|---|--|--|
| 実行委員長 ○椎葉 泰一 (平成 7 年度卒業生) | 記念式典部 部長 ○都登 祐樹 (平成 6 年度卒業生) | 宣伝・記念品部 部長 ○豊留 克司 | 校長 ● 瀧上 一博 |
| 副実行委員長 ○山本 誠一郎 ○宮原 将志 (平成 3 年度卒業生) ○柳原 さやか (平成 7 年度卒業生) ○松本 憲吾 ● 沢田 美穂教頭 | 記念誌部 部長 ○永田 佳子 (平成 5 年度卒業生) | 書記 ○荒川 和泉 ○岩崎 秀幸 ● 福田 貴文教務主任 | 顧問 ◎高橋 昭三 (昭和 34 年度卒業生) ◎椎屋 彰 (昭和 48 年度卒業生) |
| | 記念事業部 部長 ○中尾 光孝 (平成 2 年度卒業生) 副部長 ○龍野 有 (昭和 64 年度卒業生) | 会計 ○一ノ瀬 智子 (平成元年度卒業生) | 監査 ○田原 康司 ○植竹 和也 |

記念式典の開催

実施日 令和 5 年 10 月 1 日 (日) 9:00 ~ 9:45
場所 東間小学校体育館
内容 市長はじめ来賓の方による挨拶、6 年生による合唱の披露
参加者 来賓、5・6 年生児童とその保護者、職員、実行委員



▲第 31 代校長の吉澤典雄氏が、創立 100 周年記念時 (昭和 48 年) の様子や講堂解体工事 (昭和 57 年) の様子などを 8 ミリフィルムに収めた動画「東間物語」を DVD 化。式典で上映した

記念誌の発行

発行日 令和 5 年 10 月 1 日 (日)
仕様 A 4 判、60 ページ、4 色カラー
内容 150 年のあゆみや、次世代へ伝える記録として現在の校舎の様子や在校生による未来予想図を掲載
協力 人吉史談会 (大平哲也様)



◀創立 150 周年記念誌製作にあたり参考にした文献『東間校百年史』。創立 100 周年記念時に発行されたもので、160 ページに及ぶ

記念事業の開催

- ① 運動会に競技「大玉転がし」で参加**
実施日 令和 5 年 5 月 21 日 (日)
場所 東間小学校運動場
参加者 5・6 年生とその保護者有志、実行委員
- ② 国旗・校旗、ステージ幕新設**
設置日 令和 5 年 8 月 22 日 (火)
場所 東間小学校体育館
- ③ ドローンによる人文字撮影**
実施日 令和 5 年 8 月 29 日 (火)
 10:00 ~ 10:20
場所 東間小学校運動場
参加者 在校生、職員、実行委員
協力 球磨工業高校 (本校卒業生・堀琉斗様、他 5 名)
- ④ 手形アート**
実施日 令和 5 年 9 月 4 日 (月) ~ 12 日 (火) 昼休み
場所 東間小学校体育館
参加者 在校生、職員、実行委員
- ⑤ マジックショー**
実施日 令和 5 年 10 月 1 日 (日)
 10:30 ~ 12:00
場所 東間小学校体育館
参加者 来賓、在校生、保護者、職員、実行委員
ゲスト KiLa 様
- ⑥ 芸術鑑賞「ジャングルブック」**
実施日 令和 5 年 12 月 15 日 (金) 予定
ゲスト 夢団 (株) 様
- ⑦ 創立 150 周年記念文庫の設置**
 藍田財産管理協会交付金で文庫を購入。図書室内に記念文庫のスペースを確保し、「藍田財産区寄贈」のプレートを設置

宣伝

- ① 懸垂幕の製作・設置**
設置日 令和 5 年 5 月 8 日 (月)
場所 正面玄関の壁面
- ② 写真パネルの製作・設置**
 「顔抜きパネル」と「在学証明書風バックパネル」を作成し、運動会や記念式典時に設置
- ③ チラシの製作・配布**
 周年記念事業を知らせるチラシを製作し、回覧板で周知
- ④ 横断幕の製作・設置**
 周年記念事業の写真を活用して製作中 (令和 5 年 10 月 1 日時点)。完成後、プール横のブロック塀に設置予定。

記念品の製作・配布

- ① タオル**
 式典参加者 (来賓)、他対象者に配布



- ② 鉛筆**
 在校生に配布



- ③ クリアファイル**
 在校生、式典参加者に配布

創立 150 周年記念事業



▲正面玄関の壁面に設置した懸垂幕



▲藍田財産管理協会交付金を活用して本を購入



▲令和5年運動会のテーマは「150年の歴史を未来へ」。思い思いの仮装で150周年を盛り上げる保護者や職員



▲体育館ステージの国旗、校旗、ステージ幕を新設



▲3つの大玉に「出藍」「携謙」「至誠」の文字を貼り付けて、大玉転がしリレー



▲顔抜きパネル



▲在学証明書風バックパネル



▲ドローンに向かってハイチーズ！

創立 150 周年記念事業



▲クラスごとに指定された場所へ並ぶ



▲厳しい残暑が続く中の撮影は、時間との勝負



▲校庭に校章や東間小150の文字を書いてくださった球磨工業高校の皆さん



▲体操座りをした状態や立った状態などさまざまなパターンで撮影した後、最後にドローンに向かって手を振る児童たち



▲「くすぐったい!」。手形アート用の絵の具を手のひらに塗ってもらう児童



▲飛行するドローンを見上げる保護者と地域の方



▲親子でベタッパ



▲全児童、全職員の手形が揃ったアートが完成!

寄付者一覧

※令和5年7月10日～9月12日受付分
※掲載許可をいただいた方のみ

創立150周年記念事業に伴う寄付金を募集したところ合計174万2,500円（令和5年9月13日集計時点）という貴重なご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。いただいた寄付は、記念式典開催費や記念事業の運営費、記念品及び記念誌作成費、図書購入費、体育館の国旗及び校旗の新調と新規掲揚などに使わせていただきました。

編集後記

本記念誌を制作するにあたり、創立100周年以降のあゆみと現在の姿を記録するとともに、次世代へ向けたメッセージを伝えるものにしたと考えました。

創立100周年記念誌や卒業アルバムを参考にしながらまとめ、今年度卒業を迎える児童の皆様には「東間小学校の未来予想図」、久保田彩り野さんには表紙題字を書いていただき、本誌を内容豊かなものにしていただきました。ありがとうございました。

掲載した内容については十分配慮したつもりですが、伝えきれていない面や誤記や記載漏れなどの不備もあるかと思えます。ご容赦くださいますようお願い申し上げます。この記念誌が、日頃東間小学校をあたたかく見守ってくださっている皆様をはじめ、卒業生や在職・在学中の全ての皆様にとって、懐かしさと新たな発見がある一冊となれば幸いです。

最後になりましたが、あいさつ文をご寄稿いただいた皆様、ご支援・ご協力いただいた多くの関係の皆様へ御礼と感謝を申し上げて編集後記とさせていただきます。



▲創立100周年記念事業実行委員会メンバー



▲創立150周年記念事業実行委員会メンバー

人吉市立東間小学校創立150周年記念誌

題字 6年1組 久保田彩り野

●発行日 令和5年10月1日

●発行 人吉市立東間小学校
〒868-0044 熊本県人吉市東間下町 2683 ☎0966-22-3905

●制作 人吉市立東間小学校創立150周年記念事業実行委員会

個人（敬称略、順不同）

上谷洋一
丸山恒義
稲石陽子
古川可寿美
椎屋彰
岡本孝博
山口望
岡本沙織
平野泰基
竹田文郎
源嶋正人
渡良衛
北村和人
田山まち子
中村健一
中村雄二
中村誠三
緒方政輝
田山豊
松本知子
松本優美
松本莉央
松本知憲
岡啓嗣郎
永田政司
龍野天志
龍野友希
地下忠則
春木顕
山本一心
山本道翔
山本安珠
吉村将輝
薮洋治
島津野歩
椎葉和心
椎葉希乃風
椎葉鈴

椎葉風
岩崎信
槻木テル子
丸尾映真
西克博・恵子
田原悠誠
宮原綾子
植竹大和
宮崎正幸
清家幸則
足達勇樹
足達涼
足達吾蘭
足達莉音
足達龍信
馬場上道弘
中川洋一
柳原吏旺
柳原楓良
柳原健生
赤池栄祐
宮原琉陽
宮原遙歩
宮原敬士
桑原修
後藤真美
福田敦彦
フォーバー礼美
稲石誠
宮原照代
松岡誠也
澤田絵美
多門珠里
マツナガフデコ
林田勝己
丸山まゆみ
福田翔真・彩望
磯崎竹雄

法人（敬称略、順不同）

(株) オカモト
花色舞
(有) おおがスイミングスクール
ケーキ工房ポエム
(株) 鶴屋百貨店
(株) 岩井工務店
ローソン人吉西間下町店
(有) 濱砂ライフサービス
ヘアメイクアンティ
(株) 人吉新聞社
(有) 丸山建設
七地町内会
(有) 長船通信
大塚町内会
鯖乃家
(株) 多良木石油
(株) 南九州不動産
(有) 美研
みのだ内科循環器科
アド工芸・ひの
永国寺
あいだこども園
西間下町内会
人吉消火器設備(株)
岩屋熊野座夏祭り実行委員会
(有) 多喜田塗装
(同) やまもと水道メンテナンス
(有) 平川ボーリング工業
HAIR DRESS
(株) 京成不動産
佐々木亮佑 (Spice)
牛車
(有) 中津留物産
八百甚
(有) アート広告社
つばめタクシー(株)
(有) MILK.
岩本板金塗装(有)

EVISU
K-project
東間上町内会
(有) 和泉自動車整備工場
岩下兄弟(株)
(有) 寿造園
(株) CIS
(株) セーフティガード
一期屋
肥後不動産
三和建设(株)
(株) and action
どらどらラーメン
松本産業(株)
(有) 上村林業
木地屋町内会
(有) 水興
椎葉産業
高塚酪農組合
いりえ歯科医院
ウェーブハウスKids
(有) 中尾水道
九州総合不動産(株)
山口司法書士事務所
上村建具製作所
地どりのこだま人吉店
(有) 寺本製茶
華の荘リゾート(株)
幸福温泉
くま中央森林組合
三晃拓建
(株) 三晃建設コンサルタント
公文式人吉市役所前教室
(株) ユーケン洋行
(株) 球磨電設
(有) 宮原工建
(株) ユニテク
(有) 八島板金工業所

(有) 佐伯工業
(有) 足達林業
(株) 織月建設
丸栄工業(株)
(株) 熊本日日新聞人吉南販売センター
casual bar Azito
(株) ナカオ工業
サンロード(株)
美容室TIARA
白屋クリーニング
(有) 青井運送
東間校区町内会長
東間校区公民館運営協議会
ヤマサキ白蟻工業
(株) Lib Work
ALOHA ALOHA
(株) タクト九州